国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和８年　１１月１７日
中部 i-Construction 研究会

i-Construction 推進のためアドバイザーを募集！
～公募期間を延長します～

令和８年１１月１３日（金）に、「Microsoft 365」において大規模な障害が発生し、メールソフト「Outlook」等の複数のサービスが利用できない状態となりました。※現在は復旧済み
この障害により令和 9 年 ICT アドバイザー登録の応募受付先である「Microsoft Forms」において、一部時間帯で接続できない事象が発生しました。
これを受け、公募期間の締切を**令和８年１１月２５日（水）**まで延長します。
また、公募期間の延長に伴い、ICT アドバイザー認定までのスケジュールが変更となる場合があります。

国土交通省では、建設生産プロセス全体で生産性を向上させる i-Construction、インフラ分野のDX(デジタル・トランスフォーメーション)の取り組みを推進しています。
中部地方における更なる建設生産性の向上を図るため、発注者や受注者へ技術支援を行う「ICTアドバイザー登録制度」を設けており、令和９年ICTアドバイザー（民間）として活動して頂ける方を募集します。

＜ICTアドバイザー（民間）の公募について＞

１．公募期間　　令和８年１０月２８日（水）から１１月~~１８日（水）~~２５日（水）まで

２．公募人数　　概ね８０名
（同一企業に所属するICTアドバイザーは上限２名、県別の定員あり）
i-Construction 中部サポートセンターが総合的に判断し選定
県別の定員：長野県１０名程度、岐阜県１５名程度、
静岡県１５名程度、愛知県２５名程度、三重県１５名程度

３．任期　　令和８年１２月（ICTアドバイザー認定）から令和９年１２月２４日（金）まで

４．資格等の概要　別紙のとおり

５．配布先　　中部地方整備局記者クラブ

※公募の詳細については、i-Construction 中部サポートセンターのホームページに掲載の「令和９年　ICTアドバイザー（民間）【登録要領】」等を参照してください。
URL：https://www.cbr.mlit.go.jp/construction.html

６．問合せ先

中部 i-Construction 研究会　事務局（中部地方整備局企画部施工企画課）
建設情報・施工高度化技術調整官　堀（ほり） 智幸（ともゆき）
建設専門官　平山（ひらやま） 大意（だいい）
TEL　052-953-8180
E-mail　cbr-ict@mlit.go.jp

別紙

中部i-Construction研究会
令和9年　ICTアドバイザー（民間）の公募について

中部地方整備局企画部（R8.11.17修正）



http://www.cbr.mlit.go.jp/construction.html

国土交通省

ICTアドバイザーによるi-Constructionの推進

◆ 発注者である自治体や特殊法人等及び、受注者である地元建設会社等が、ICT技術の先駆者である「ICTアドバイザー」から、自主的に技術修得や能力向上へのアドバイスが受けられる仕組みをつくり、中部地方における更なる建設生産性の向上(i-Construction)を図る

i-Construction中部ブロック推進本部

i-Construction 中部サポートセンター

■学識アドバイザー
・i-Construction中部サポートセンターが登録

事務局として運営協力・情報共有

中部i-Construction研究会 ICTアドバイザー

○中部i-Construction研究会の各部会運営をICTアドバイザーが中心となって実施
○中部地方におけるICTの裾野の拡大をめざして、技術支援、ノウハウなどの情報提供、各種研修・講習会・現場見学会等の実施を通じた普及活動などを行う

運営

部会幹事
多様化部会　FAQ部会　支援部会　普及部会

［発注者］
・自治体
・特殊法人
など

支援・研修・OJT
支援要請
講師依頼

技術支援
導入普及
技術相談
研修参加

［受注者］
・測量会社
・建設コンサル
・建設会社

■行政アドバイザー
・地公体などの団体および職員をICTアドバイザーに登録しOJTによる裾野の拡大を図る

■民間アドバイザー（今回公募）
・公募による、ICT活用実績および研修講師などの活動実績を評価し登録

ICTアドバイザー（民間）制度の概要

国土交通省
中部地方整備局

項目		ＩＣＴアドバイザー（民間）制度概要
代表者 事務局等		任命者：中部インフラDX推進室長 事務局：i-Construction中部サポートセンター 企画部施工企画課
設立趣旨 目的		・ICTアドバイザーの自主的な活動よるi-constructionの更なる推進 ・受発注者に対し実践的なアドバイスが受けられる体制の構築 ・地方自治体等を含む中部地方における建設生産性の向上
構成員	ICT能力 区分	Ⅰ：3次元測量・・・UAVやレーザースキャナ、モバイル端末を用いた３次元起工測量 Ⅱ：3次元設計データ作成・・・３次元設計データの作成または２次元設計図書から３次元設計データの作成 Ⅲ：ICT建機による施工・・・MC/MGブルドーザ・バックホウ等ICT建機による施工 Ⅳ：3次元出来形管理・・・UAVやレーザースキャナ、モバイル端末を用いた３次元出来形管理 Ⅴ：BIM/CIM・・・BIM/CIMを活用した業務または工事 Ⅵ：総合マネジメント・・・施工計画などの総合的な助言
	応募資格	上記Ⅰ～Ⅵの区分において以下の①～③のいずれかの実績を有すること。 ①過去５年間に**工事または業務について、企業等としての実績かつ技術者としての実績をそれぞれ２件**有するもの ②過去５年間に**普及・支援活動について、企業等としての実績かつ技術者としての実績をそれぞれ５件**有するもの ③**過去１０年間において上記①または②の実績**があるものとする。 **かつ過去５年間に、中部地方整備局におけるＩＣＴアドバイザーの活動において幹事長または幹事の実績**があるもの。 （技術者個人）
	公募人数	概ね８０名（各企業で上限２名） ①長野県：１０名程度　②岐阜県：１５名程度　③静岡県：１５名程度 ④愛知県：２５名程度　⑤三重県：１５名程度
	任期	原則１年とするが、令和9年12月24日（金）までを任期とする。
活動内容		ＩＣＴアドバイザーは、中部地方における更なる建設生産性の向上を図るため、**「中部i-Construction研究会」（以下「研究会」という。）の一員として、発注者や受注者等の求めに応じて必要な時に実践的なアドバイス等を行う**と共に、新たな技術の現場導入を目指した活動等を行う。 （ＩＣＴアドバイザーの活動内容＜研究会規約に規定＞） ①研究会は**ＩＣＴアドバイザーが主体となって運営**を行い、事務局がその活動を支援する。 ②ＩＣＴアドバイザーは、**研究会が設置する部会に所属**し、拠点となる地域を中心とした**各部会の取り組みを主体的に実行**する。 ③**部会幹事長及び部会幹事はＩＣＴアドバイザーから選出**され、部会メンバーへの事務連絡・調整を行う。

ICTアドバイザー（民間）登録までのながれ

月日	実施事項
令和８年　１０月２８日（水）	・ＩＣＴアドバイザー公募の記者発表 ・ＩＣＴアドバイザー登録要領の公表（中部iConstruction中部サポートセンターＨＰ） ・ＩＣＴアドバイザー登録申請の受付開始
令和８年１１月~~１８日（水）~~ ２５日（水）	・ＩＣＴアドバイザー登録申請の受付終了
審査期間	
令和８年１２月２日（水） ※公募期間の延長に伴い 変更する可能性があります。	・結果通知（ＩＣＴアドバイザー登録・非登録）：申請時に使用したメールアドレスに送付
非登録理由の確認期間（５営業日）	
令和８年１２月１０日（木） ※公募期間の延長に伴い 変更する可能性があります。	・ＩＣＴアドバイザーの認定 ・ＩＣＴアドバイザーの名簿公開